

大会名称: **第20回東北大学バスケットボールリーグ**
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: **東北学院大学 泉キャンパス体育館**

試合区分: **No. 1B1** **1次リーグ** コミッショナー: **佐々木桂二**

期 日: **2019(R01)年9月1日(日)** 主審: **佐藤 良明**

開始時間: **12:00** 副審: **佐賀 雄幸 川熊 俊**

終了時間:

山形大学	○	89	●	富士大学
(一部 5位)				(一部 4位)

山形大学

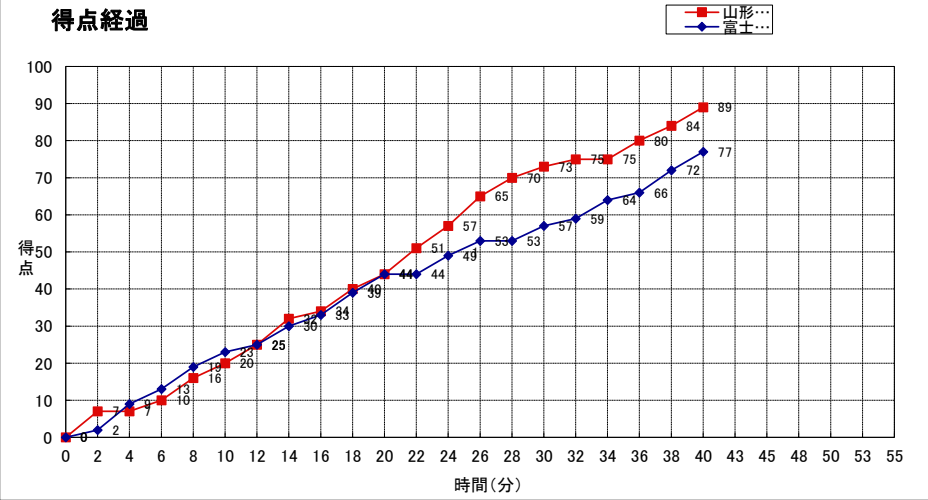
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
19	*	米川 泰那恵	12	0	3	5	13	2	2	0	1	6	7	0	6	0	0	0
5	*	村中 つかさ	19	5	14	2	4	0	0	0	1	6	7	0	0	0	0	0
6		田中 綾	3	1	2	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
9		駒ヶ嶺 里帆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10		文倉 陽菜	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	*	梅宮 彩乃	6	0	4	2	6	2	4	0	1	3	4	0	1	0	0	0
12	*	佐藤 美羽	24	5	6	4	10	1	2	0	5	4	9	0	3	0	0	0
21		金井 萌夏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	*	相原 百良	25	1	4	6	15	10	10	0	6	6	12	0	0	0	0	0
0		桜井 菜月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM 合計			89	12	33	19	50	15	18	0	15	26	41	0	10	0	0	0:00
				36.4%		38.0%		83.3%										

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
13	*	鈴木 彩	7	0	4	3	6	1	2	0	1	4	5	0	4	0	0	0
4		遠藤 佑香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	*	鈴木 滯奈	7	1	1	1	6	2	2	0	1	2	3	0	3	0	0	0
7		山城 七海	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9		長澤 のぞみ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10		立花 優華	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16		織田 紗梨奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	*	工藤 甘奈	2	0	0	1	5	0	0	0	3	3	6	0	3	0	0	0
23		沼崎 麗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	*	館岡 果南	30	3	15	9	17	3	5	0	6	8	14	0	2	0	0	0
32	*	佐々木 菜摘	13	0	1	5	10	3	3	0	5	2	7	0	3	0	0	0
33		佐藤 絢音	0	0	1	0	5	0	0	0	2	4	6	0	0	0	0	0
36		小野 莉絵子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
73		高橋 里奈	2	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0		黒田 紡	16	3	5	3	10	1	1	0	0	2	2	0	2	0	0	0
TEAM 合計			77	7	27	23	62	10	13	0	18	25	43	0	17	0	0	0:00
				25.9%		37.1%		76.9%										

PST: ポイント M: 成功 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート F: ファール OR: オフenseリバウンド AS: アシスト MIN: 出場時間
A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: スティール S: スロー
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

○第1ピリオド

出だしは富士大学がスリーポイントやバスケットカウントで点を重ねるが山形大学はオフェンスリバウンドでチャンスを作りくらくつく。その後、オールコートディフェンスでミス誘う山形大学、たまたま富士大学はタイムアウトを要求した。タイムアウト後はしっかりと立て直し両者一歩も譲ることなく23-20、山形大学がリードで第1ピリオド終了。

○第2ピリオド

両者ドライブなどでフリーを作りシュートを打つもリングに嫌われる状況が続く。そのため、リバウンド争いが激しくなりファールが混んでしまう。富士大学はドライブでファールを誘いフリースローで点を重ねる。対する山形大学は外角のシュートで点を奪う。44-44と富士大学が追いつき前半を折り返す。

○第3ピリオド

山形大学は激しいディフェンスで流れを作り2分間で7点を決める。これにたまたま、富士大学はタイムアウト。しかし、山形大学の勢いは止まらず、3ポイント、バスケットカウントなどで点を広げる。富士大学も何とかくらくらくつが、点差は詰まらず73-57、山形大学がリードし、最終ピリオドへ。

○第4ピリオド

富士大学はリバウンドを支配し、徐々に流れをつかもうとする。山形大学は今まで入っていた外角のシュートが落ち始め苦戦を強いられる。残り4分の時点で両者チームファールがたまりフリースローの機会が増えていく。最後までどちらも激しく戦ったが、終始確率の良いシュートを決めていた山形大学が89-77で勝利した。

試合のまとめ

序盤は山形大学も富士大学もシュートを着実に決めて譲らない攻防が続く。前半は、同点で折り返すなど、どちらが勝つか分からない状況が続いた。しかし、第3ピリオドで山形大学が、外角シュートで、リードを奪うと、その流れを継続し、リードを保ったまま、勝利した。